北海道社会保障学校 in 札幌

2018年9月24日
（月・休日）

参加費　1，500円

誰もが人間らしく暮らせる地域と社会へ

時間　　9:30　開場
　　10:00　開校～16:00　閉校

場所　全体会　札幌エルプラザホール　　札幌市北区北8条西3丁目
　　分科会　◆札幌エルプラザ 中研修室・研修室1
　　◆TKP札幌駅カンファレンスセンター　　札幌市北区北7条西2丁目9ベルヴォオフィス札幌　2階・3階
　　カンファレンスルーム2B ・カンファレンスルーム3A

記念講演

安倍政権と社会保障

石川　康宏さん　神戸女学院大学教授

分 科 会

第1分科会　高すぎる国保料は国保都道府県化で変わるのか

第2分科会　高齢者の住まいと、これからの介護保険

第3分科会　健康で文化的な最低限度の生活とは　（相談活動のために）

第4分科会　社会保障入門

主催：北海道社会保障学校 in 札幌実行委員会/北海道社会保障推進協議会

記念講演 講師紹介

石川　康宏さん　神戸女学院大学教授

1957年北海道札幌市生まれ。立命館大学産業社会学部入学、同2部経済学部卒、京都大学大学院経済学研究科後期博士課程修了。現在、神戸女学院大学文学部総合文化学科教授。マルクスの経済・社会理論を背景に、経済、政治、ジェンダー、歴史「慰安婦」、原発・エネルギー問題などを論ずる。憲法が輝く兵庫県政をつくる会代表幹事、全国革新懇代表世話人、日本平和委員会常任理事など各種市民運動にも積極的に参加。

ゼミ生等と毎年「慰安婦」被害者がくらす韓国「ナヌムの家」を訪れ、最近では原発被災地ふくしまにも（ゼミでの出版物は「石川康宏ゼミナール」のページに）。

ブログは「はげしく学びはげしく遊ぶ(石川研究室)　http://walumono.typepad.jp/」

〔著書〕

『橋下「維新の会」がやりたいこと』（新日本出版社）
『マルクスのかじり方』(新日本出版社)
『若者よ、マルクスを読もう』(内田樹氏との共著、かもがわ出版)
『憲法が輝く兵庫県政へ 2009年兵庫県知事選挙の記録』(日本機関紙出版センター)
『輝いてはたらきたいアナタへ』(ゼミ編著、冬弓舎)
『女子大生と学ぼう「慰安婦」問題』(ゼミ編著、日本機関紙出版センター)
『覇権なき世界を求めて』(新日本出版社)
『現代を探究する経済学』(新日本出版社)など。

〔近著〕

『憲法が生きる市民社会へ』（共著）『日本の民主教育2017』（共著）『被災地福島の今を訪れて』（ゼミ著）など。

タイムスケジュール

開校　　１０：００

記念講演　１０：２０～１２：００

昼食休憩　１２：００～１３：００

※昼食はエルプラザ内で済ませてください。

分科会　　１３：００～

閉校　　１６：００

4つの分科会

第1分科会　高すぎる国保料は国保都道府県化で変わるのか

～国保の基本、都道府県化で国保料はどうなるのか、市町村と道への運動の課題と必要性について～

講師：**三浦 誠一氏**　北海道生活と健康を守る会連合会会長・北海道社会保障推進協議会副会長

国民健康保険の保険料はなぜ高いのかを明らかにします。

①高すぎる保険料を引き下げる取り組み。

②資格証の発行や滞納処分は今後なくなるのか?強化されるのか 。

③都道府県化による保険料の負担増を許さない取り組みなどを学習します。

◎各地の運動の事例報告を受ける。旭川、石狩、札幌、小樽など

第2分科会　高齢者の住まいと、これからの介護保険

問題提起：①高齢者をめぐる住まいの現状と社会保障としての住宅

②今後の介護保険はずしなどの動向と運動

社会保障としての「住まい」やこれからの「介護保険」はどうなっていくのか、専門家からの報告と各地の経験交流を行います。

講師：**橋本　武氏**　北嶺不動産有限会社　宅地建物取引士

講師：**木幡 秀男氏**　北海道民主医療機関連合会社保･広報部長・北海道社会保障推進協議会事務局次長

第3分科会　「健康で文化的な最低限度の生活とは」（相談活動のために）

安倍政権による国民生活の全面にわたる攻撃によって、多くの人が困難を抱えて暮らしています。「健康で文化的な最低限の生活とは何か」を実践報告を踏まえ相談活動に必要なスキルを学びます。

コーディネーター	**近藤 良明氏**	北海道勤労者医療協会組織広報部長
○雇用・労働	**木村 俊二氏**	札幌地区労働組合総連合事務局長
○生活保護	**細川 久美子氏**	北海道生活と健康を守る会連合会副会長
○医療・介護	**行沢　剛氏**	北海道勤労者医療協会医療福祉部長

第4分科会　社会保障入門

社会保障と私たちのくらし　－社会保障のしくみ・社会保障の意義と役割－

講師：**安田 昌彰氏**　やすだ社会福祉士事務所　社会福祉士

どうして暮らしが良くならないの?お金が無くて病院にかかれない。子どもたちに当たり前の暮らしをさせられない。

社会保障と私たちのくらし、社会保障のしくみ、社会保障の意義と役割について学習します。

会場へのアクセス

◇札幌エルプラザ
◇TKP札幌駅カンファレンスセンター

札幌エルプラザ（札幌市男女共同参画センター）

札幌市北区北8条西3丁目

専用の駐車場・駐輪場はございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

- ●ＪＲ札幌駅北口より徒歩３分
- ●地下鉄南北線さっぽろ駅より徒歩７分
- ●地下鉄東豊線さっぽろ駅より徒歩１０分
  （札幌駅北口地下歩道１２番出口横から建物の中まで直通）

TKP札幌駅カンファレンスセンター（旧代々木ゼミナール）

札幌市北区北７条西２丁目９ベルヴュオフィス札幌2F/3F

専用の駐車場・駐輪場はございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

- ●【TKP札幌駅カンファレンスセンター（北口）】は【TKP札幌カンファレンスセンター（南口）】とは別の会場ですのでご注意ください。
- ●地下鉄南北線さっぽろ駅 16番出口 徒歩1分
- ●JR函館本線 札幌駅 北口 徒歩2分
  『TKP札幌駅カンファレンスセンター』は、駅近で、赤れんがで7F建ての建物です。

北海道社会保障学校 in 札幌　参加申込み書（FAX）

参加者名簿

必須 参加する項目及び昼食弁当「注文」には必ず○×印を記入してください。
氏名には必ずフリガナをお願いします。

◆分科会名

1：高すぎる国保料は国保都道府県化で変わるのか　　2：高齢者の住まいと、これからの介護保険
3：健康で文化的な最低限度の生活とは　　4：社会保障入門

参加者氏名	団体名（個人申込みは住所）	電　話	午前	午後　分科会				弁当
			講演	1	2	3	4	500円
フリガナ サワノ タカシ （例） 澤野　天	北海道社保協	011－758－2648	○		○			×
フリガナ								
フリガナ								
フリガナ								
フリガナ								
フリガナ								

◆申込み締め切り：９月１８日　当日申込有
◆参加費1,500円。別途、昼食は500円（予約のみ）です。（受付時に代金を申し受けます）

申し込み先
問い合わせ先

札幌市のみなさん
FAX 011-821-3701　電話 011-823-0867　Mail s-syaho@kin-ikyo.or.jp
道内全域
FAX 011-758-4666　電話 011-758-2648　Mail shahokyo@dominiren.gr.jp